令和元年度ひきこもり実務者研修開催要領

1 目 的

ひきこもりに関する知識をある程度有した者が、より専門的に知識を深め、対応への スキルアップを図ることを目的とする。

2 主 催

山口県精神保健福祉センター

3 対象者

精神保健福祉相談の実務経験がある保健所・健康福祉センター職員、市町精神保健福祉担当職員、精神科医療機関職員、相談支援事業所相談員、その他支援機関職員等

4 定 員

80名程度

5 日程及び内容

詳細は裏面「令和元年度ひきこもり実務者研修プログラム」参照

6 場 所

山口県庁1階 視聴覚室 (山口市滝町1-1) ※県庁構内の駐車場は、台数に限りがあります。公共機関の利用や相乗りでの来庁も ご検討下さい。

7 申込方法等

- (1)申込方法 別紙「令和元年度ひきこもり実務者研修申込書」により FAX で申込む。
- (2) 申 込 先 〒753-0814 山口市吉敷下東 4 丁目 17 番 1 号

山口県精神保健福祉センター TEL: 083-902-2672

FAX: 083-902-2678

(3) 申込期限 令和元年11月22日(金)

8 その他

申込は先着順で受け付けます。定員を超え、受講をお断りする場合のみ電話等で連絡します。

令和元年度ひきこもり実務者研修プログラム

講義や事例検討を通して、本人支援、家族支援、訪問支援等様々な支援方法について理解を深め、実践例も参考にしながら学ぶことで、より支援方法の幅を広げることを目的として、研修を開催します。

【日 時】令和元年(2019年)11月29日(金)13:30~16:00

【場 所】山口県庁 1階 視聴覚室(山口市滝町1-1)

【プログラム】

13:00~ 受付

13:30~16:00 講義

テーマ「ひきこもり支援の実際」

講師 鈴木 美登里 氏

NPO法人オレンジの会理事 KHJ本部顧問 社会福祉士 ~休憩~

事例検討

<講師紹介>

特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会本部顧問。生活困窮者自立支援制度人材養成研修講師。「名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター大曽根」自立支援相談員を経て、現在、東海市にて自立支援相談員。1990年から不登校支援、2001年からひきこもり支援、訪問支援。20年の実績を持つ。自身が小・中・高校時代不登校であり、自らの経験を活かした本人支援、家族支援、カウンセリング、講演会などを行っている。訪問支援では、長年の実績があり、生活自立、社会参加に向けて活動の場を設け、多くの若者が社会に巣立っている。

共著:「地域におけるひきこもり支援ガイドブック」(金剛出版)

ひきこもり相談を受ける中で、人と関われない、社会に出ていけないといったご本人の課題が浮かび上がることがあります。社会資源が少ない中、支援が困難なケースも多いと思います。少しでも皆様の今後の支援のヒントになれば幸いです。皆様の参加をお待ちしています。

【別紙】

精神保健福祉センター行き (送付票不要) FAX:083-902-2678

申込期限 11月22日(金)まで

令和元年度ひきこもり実務者研修申込書

【所属】		
【担当者名】		
【電話番号】		

氏 名	職種・役職	経験年数

※経験年数は、採用年度を1年として今年度が何年目に当たるかを記入してください。